

年金受取総額保証付変額個人年金保険GF

# とどくんです



特別勘定レポート

2018年(平成30年)2月発行

最終ページには「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等が記載されておりますので、必ずご確認ください。

「とどくんです」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社の年金受取総額保証付変額個人年金保険GFの商品名です。  
「とどくんです」には専用の特別勘定グループが設定されています。



東京海上日動あんしん生命

## 特別勘定の内容

### 目標値110%または120%の場合の特別勘定

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	資産運用関係費用 (年率) <sup>(注)</sup>
総合型	世界バランス40R	SG日本株式インデックスVAT*	アムンディ・ジャパン	0.324% (税抜0.3%)程度
		SG日本債券インデックスVAT*		
		CA外国株式ファンドVAT*		
		CA外国債券ファンドVAT*		

\*適格機関投資家限定

### 目標値130%または140%の場合の特別勘定

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	資産運用関係費用 (年率) <sup>(注)</sup>
総合型	世界バランス50R	SG日本株式インデックスVAT*	アムンディ・ジャパン	0.324% (税抜0.3%)程度
		SG日本債券インデックスVAT*		
		CA外国株式ファンドVAT*		
		CA外国債券ファンドVAT*		

\*適格機関投資家限定

(注) 資産運用関係費用は、主な投資対象とする投資信託の信託報酬率を基本配分比率で加重平均した概算値です。主な投資対象とする投資信託の信託報酬率はそれぞれ異なりますので、各投資信託の価額の変動等に伴う実際の配分比率の変動により、資産運用関係費用も若干変動します。その他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

特別勘定の名称	運用方針
世界バランス40R	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式20%、外国株式20%、日本債券(短期金融資産を含む)30%、外国債券30%です。
世界バランス50R	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式20%、外国株式30%、日本債券(短期金融資産を含む)30%、外国債券20%です。

## 特別勘定の運用状況

2018年1月末現在

### ●特別勘定 純資産総額の内訳

特別勘定の名称	運用資産				投資対象となる投資信託	運用会社	資産配分		純資産総額 (百万円)
	株式		債券				資産額 (百万円)	配分	
	日本	外国	日本	外国					
世界バランス40R	●				SG日本株式インデックスVAT*	アムンディ・ジャパン	7	19.6%	40
			●		SG日本債券インデックスVAT*		9	24.7%	
		●			CA外国株式ファンドVAT*		7	19.9%	
				●	CA外国債券ファンドVAT*		12	29.9%	
					現預金その他		—	2	
世界バランス50R	●				SG日本株式インデックスVAT*	アムンディ・ジャパン	6	19.6%	34
			●		SG日本債券インデックスVAT*		8	25.0%	
		●			CA外国株式ファンドVAT*		10	29.8%	
				●	CA外国債券ファンドVAT*		6	19.9%	
					現預金その他		—	1	

\*適格機関投資家限定

●特別勘定 ユニットプライスの推移と期間収益率



ユニットプライス 2018年1月末現在	112.49
------------------------	--------

ユニットプライス 2018年1月末現在	117.13
------------------------	--------

期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
	-0.59%	0.75%	4.02%	6.63%	12.51%

期間 収益率	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
	-0.25%	1.33%	5.02%	8.00%	17.14%

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。

※ユニットプライス(単位価格)とは、各特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

マーケットコメント

作成:アムンディ・ジャパン

【国内株式市場】

1月の国内株式市場は、上昇しました。年初から米国や欧州の良好な経済指標を受けて株価は大きく上昇しました。その後は円高進行などを背景に上げ幅を縮小しました。足もとは日米欧の長期金利上昇を嫌気して株価は急落しています。金利上昇に対する警戒感は一時的に過ぎるとは思われ、軟調な展開が予想されます。一方、10-12月期の業績報告をみると、過半数の企業が会社計画を上回る決算を発表しており、相場を支える力強い要因となっています。

【国内債券市場】

1月の国内債券市場では、世界的な株高や海外金利上昇に加え、日銀が国債買入れオペを減額したことから金融緩和の縮小が懸念され、国内長期金利は大幅に上昇(債券価格は下落)しました。先行き円債のイールドカーブは膨らんだ中期ゾーンの金利が低下することによって、中期から長期にかけての勾配がきつくなっていくと予想しています。また、10年債利回りも落ち着きを取り戻して小幅低下が見込まれる一方、旺盛な買いで低下した20年ゾーンはやや甘くなると考えています。4月の経済・物価情勢の展望レポートで、日銀が内外の景気拡大ペースの鈍化や米国減税実施への期待一巡を踏まえて、見通しを維持すれば、金利に低下圧力がかかりそうです。

【外国株式市場】

1月の外国株式市場は、上昇しました。セクター別では、再び景気循環株が市場の上昇を主導し、一般消費財・サービス、情報技術、金融などが力強いパフォーマンスとなった一方、前月と同様に公益事業はマイナスのリターンとなり、市場平均を下回りました。弊社は株式市場に対する強気の見通しを維持しています。2017年は景気循環株のパフォーマンスが好調で、市場では景気により敏感なセクターが上昇を主導しました。1月の市場動向はこうしたトレンドの持続を示しています。とはいえ、パリュエーションの点では、特に米国で最大限に達しているようにみえます。地域別では、引き続き欧州にポジティブな見方を持っています。ユーロ高は潜在的な逆風ではあるものの、ユーロ高の根底にある原因は前向きに捉えるべきであると考えています。

【外国債券市場】

1月の外国債券市場では、米国、欧州ともに長期金利は上昇(債券価格は下落)しました。世界的に良好な経済指標や株高を背景にインフレ見通しが増したことや、金融政策の正常化が加速するとの観測が金利上昇圧力となりました。米国については、2018年の利上げ回数は3回、場合によっては4回の可能性もあるかもしれません。パウエル新議長となる次回3月のFOMC(米連邦公開市場委員会)については、市場では利上げが確実視されており、6月についても高い確率で利上げが見込まれています。欧州については、堅調な経済活動にもかかわらず、インフレ率がECB(欧州中央銀行)の目標値よりも低いままである限り、ECBは緩和的な姿勢を維持するものと考えています。

【為替市場】

1月の外国為替市場では、日銀の国債買入れオペの減額をきっかけに早期緩和修正観測が高まったことや、ムニューシン米財務長官によるドル安容認発言などを受けて、ドル/円相場はドルが大幅な下落となりました。一方、ユーロ/円相場はおおむね横ばいでした。向こう数か月でみると、米国の利上げ観測がドルの下値を支えていくとみられますが、目先に関してはこうした内外金利差がドルを支える力は弱くなっていると思われます。米国の労働市場をみると、労働需給の逼迫が必ずしも賃金を押し上げていません。にもかかわらず、市場は3月の利上げを6割の確率で織り込んでいます。一方、日銀は新体制になっても緩和姿勢を継続することはほぼ確実視されていますが、景気・株高好調を背景に日銀の認識や金融調節に変化が表れてくることあれば、円買いを誘発する可能性もあるでしょう。ユーロは円に対してやや弱含みの展開になると予想しています。ユーロ圏経済と日本経済の景況感の違いからどちらかの通貨が選好される可能性は小さいと思われます。ただ、3月にイタリアで総選挙が実施されるほか、英国のEU(欧州連合)離脱交渉においては、3月までに両陣営の将来関係や移行期間での基本合意がなされなければならず、難航すればユーロはポンドとともにじりじりと売られていく公算が大きいのと考えられます。

・とどくんです(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。

また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

<b>【特別勘定名】</b>	<b>【特別勘定が利用するファンド名：日本株式】</b>
世界バランス40R	<b>SG 日本株式インデックスVAT(適格機関投資家限定)</b>
世界バランス50R	

- ◆とどくです(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ◆当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ◆特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ◆当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ◆当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ◆当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

- 組入れ投資信託名： SG 日本株式インデックスVAT(適格機関投資家限定)
- 投資信託委託会社： アムンディ・ジャパン株式会社
- 組入れ投資信託の運用方針： 東証株価指数(TOPIX)の動きに連動する投資成果を目標とします。
- 主要投資対象： リソナ・日本株式インデックス・マザーファンド受益証券(以下、マザーファンド)
- ベンチマーク： 東証株価指数(TOPIX)

## ■基準価額、純資産総額

基準価額	12,899 円
純資産総額	15 百万円

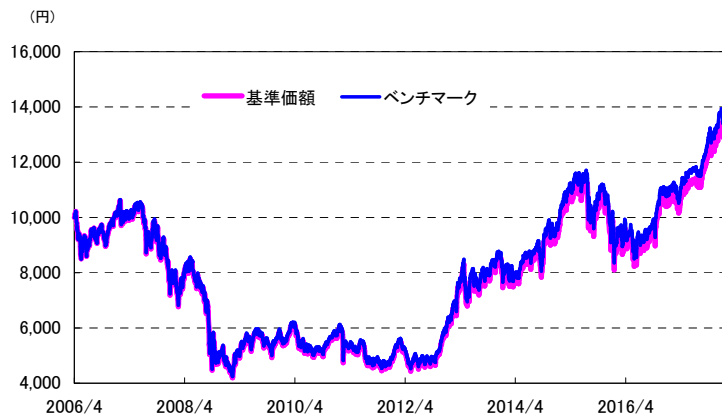
## ■資産構成

	比率(%)
実質組入比率	100.0
内現物等組入比率	97.6
内先物等組入比率	2.4
現金等比率	0.0

## ■騰落率(税引前分配金込み、%)

	直近1ヵ月	直近6ヵ月
当ファンド	1.03	14.33
ベンチマーク	1.06	14.56

## ■基準価額とベンチマークの推移グラフ



※ベンチマークの東証株価指数(TOPIX、配当込み)は設定日を10,000として指数化しております(設定日:2006年4月28日)。基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

## ■組入上位10銘柄

(組入銘柄数:1,375銘柄)

NO	銘柄名	業種名	比率(%)
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.38
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.12
3	ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.48
4	日本電信電話	情報・通信業	1.36
5	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.35
6	ソニー	電気機器	1.29
7	本田技研工業	輸送用機器	1.28
8	キーエンス	電気機器	1.22
9	任天堂	その他製品	1.08
10	ファナック	電気機器	1.04

## ■組入上位10業種

NO	業種名	比率(%)
1	電気機器	14.11
2	輸送用機器	8.88
3	銀行業	7.40
4	情報・通信業	7.17
5	化学	7.13
6	機械	5.82
7	卸売業	4.69
8	小売業	4.58
9	医薬品	4.39
10	食料品	4.33

※組入上位10銘柄、組入上位10業種はマザーファンドについて記載。組入上位10銘柄の比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合。組入上位10業種の比率はマザーファンドの国内株式評価総額に対する割合。

注)東証株価指数(TOPIX)は、東京証券取引所第一部に上場している全銘柄の株価を、それぞれの上場株式数で加重平均した指数です。新規上場銘柄や有償増資などに対しては、修正を加えることで指数の連続性を維持しています。東証株価指数(TOPIX)は、東京証券取引所の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は東京証券取引所が有しています。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止又はTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行なう権利を有しています。

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

<b>【特別勘定名】</b>	<b>【特別勘定が利用するファンド名：日本債券】</b>
世界バランス40R	<b>SG 日本債券インデックスVAT(適格機関投資家限定)</b>
世界バランス50R	

- ◆とどくんです(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ◆当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ◆特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ◆当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ◆当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ◆当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

- 組入れ投資信託名： SG 日本債券インデックスVAT(適格機関投資家限定)
- 投資信託委託会社： アムンディ・ジャパン株式会社
- 組入れ投資信託の運用方針： NOMURA-BPI(総合)の動きに連動する投資成果を目標とします。
- 主要投資対象： りそな・日本債券インデックス・マザーファンド受益証券(以下、マザーファンド)
- ベンチマーク： NOMURA-BPI(総合)

## ■基準価額、純資産総額

基準価額	12,551 円
純資産総額	19 百万円

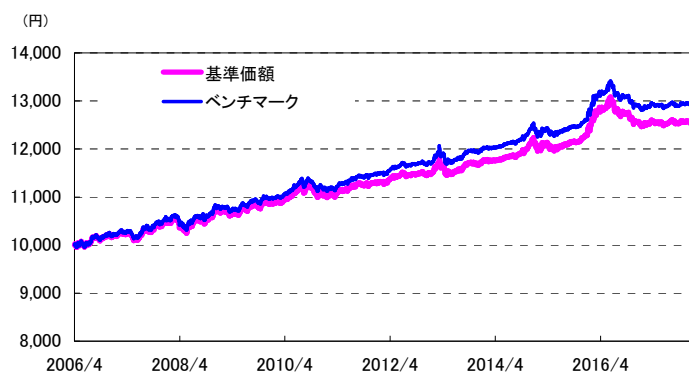
## ■資産構成

	比率(%)
実質組入比率	98.7
内現物等組入比率	98.7
内先物等組入比率	0.0
現金等比率	1.3

## ■騰落率(税引前分配金込み、%)

	直近1カ月	直近6カ月
当ファンド	-0.19	0.23
ベンチマーク	-0.17	0.34

## ■基準価額とベンチマークの推移グラフ



※ベンチマークのNOMURA-BPI(総合)は設定日を10,000として指数化しております(設定日：2006年4月28日)。基準価額は1万円当たりで、信託報酬控除後のものです。

## ■組入上位10銘柄

(組入銘柄数：37銘柄)

NO	銘柄名	利率(%)	償還日	比率(%)
1	第307回利付国債(10年)	1.300	2020/3/20	7.26
2	第341回利付国債(10年)	0.300	2025/12/20	7.21
3	第377回利付国債(2年)	0.100	2019/6/15	6.44
4	第331回利付国債(10年)	0.600	2023/9/20	6.33
5	第305回利付国債(10年)	1.300	2019/12/20	5.14
6	第328回利付国債(10年)	0.600	2023/3/20	4.37
7	第337回利付国債(10年)	0.300	2024/12/20	4.32
8	第24回利付国債(30年)	2.500	2036/9/20	4.23
9	第22回利付国債(30年)	2.500	2036/3/20	4.21
10	第108回利付国債(20年)	1.900	2028/12/20	3.92

※組入上位10銘柄、債券種別比率はマザーファンドについて記載。組入上位10銘柄の比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合。債券種別比率の合計値は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

## ■債券種別比率

種別	比率(%)
国債	100.00
地方債	0.00
政保・特殊債	0.00
金融債	0.00
事業債等	0.00

## ■ポートフォリオの状況

平均複利利回り(%)	0.13
平均クーポン(%)	1.12
平均残存年数(年)	9.46
修正デュレーション(年)	8.87

注)NOMURA-BPI(総合)とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債、円建外債で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されています。NOMURA-BPI(総合)は野村證券株式会社の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、野村證券株式会社が有しております。野村證券株式会社は、NOMURA-BPI(総合)の算出もしくは公表の方法の変更、NOMURA-BPI(総合)の算出もしくは公表の停止またはNOMURA-BPI(総合)の商標の変更もしくは使用の停止を行なう権利を有しています。

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

## 【特別勘定名】

世界バランス40R

世界バランス50R

## 【特別勘定が利用するファンド名：外国株式】

CA外国株式ファンドVAT(適格機関投資家限定)

- とどくんです(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- 当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- 当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ 組入れ投資信託名： CA外国株式ファンドVAT(適格機関投資家限定)

■ 投資信託委託会社： アムンディ・ジャパン株式会社

- 組入投資信託の運用方針： ① CA外国株式マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます)を主要投資対象とし、MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。
- ② CA外国株式マザーファンドは、日本を除く世界の主要国の株式を主要投資対象とします。
- ③ CA外国株式マザーファンドの組入比率は、原則として高位を維持します。
- ④ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。ただし、エクスポージャーの調整等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。

■ ベンチマーク： MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース)

## ■ 基準価額、純資産総額

## ■ 基準価額の推移グラフ(税引前分配金込み)

基準価額(円)	20,381
純資産総額(百万円)	204



## ■ 資産構成

実質株式組入比率	99.75%
内現物等組入比率	96.97%
内先物等組入比率	2.78%
現金等比率	3.03%

## ■ 騰落率(税引前分配金込み)

	直近1カ月	直近6カ月	1年
当ファンド	1.02%	11.64%	19.96%
ベンチマーク	1.13%	11.84%	20.30%
超過収益	-0.11%	-0.20%	-0.34%

※ベンチマークのMSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース)は設定日を10,000として指数化しております(設定日:2006年4月28日)。MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース)とは、MSCI Inc.が発表している日本を除く主要先進国の株式市場の動きを捉える代表的な株価指標で、その著作権はMSCI Inc.に帰属しております。円換算ベースとは、ドルベースの指数を円換算したものです。MSCI Inc.は、当ファンドの運用成績等に関し、何ら責任を負うものではありません。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

## ■ 組入上位10銘柄等 ※

## 組入上位10銘柄

No	銘柄	国名	業種	比率
1	APPLE	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	2.14%
2	MICROSOFT	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.72%
3	AMAZON.COM	アメリカ	小売	1.48%
4	FACEBOOK	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.11%
5	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	0.99%
6	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.98%
7	ALPHABET-A	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.90%
8	ALPHABET-C	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.89%
9	EXXON MOBIL	アメリカ	エネルギー	0.89%
10	BANK OF AMERICA	アメリカ	銀行	0.79%
組入全銘柄数: 1,055銘柄			上位10銘柄合計	11.89%

## 組入上位10カ国 \*

No	国名	比率
1	アメリカ	63.58%
2	イギリス	6.88%
3	フランス	4.16%
4	ドイツ	3.91%
5	カナダ	3.51%
6	スイス	3.21%
7	オーストラリア	2.70%
8	オランダ	1.37%
9	香港	1.32%
10	スペイン	1.28%

## 組入上位10業種

No	業種名	比率
1	ソフトウェア・サービス	10.17%
2	銀行	9.64%
3	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.94%
4	資本財	7.42%
5	エネルギー	6.49%
6	食品・飲料・タバコ	5.01%
7	素材	4.97%
8	各種金融	4.64%
9	小売	4.19%
10	ヘルスケア機器・サービス	4.08%

※組入上位10銘柄・組入上位10カ国・組入上位10業種はマザーファンドベースです。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

\*国別配分はMSCI分類に基づき表示しております。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

## 【特別勘定名】

世界バランス40R

世界バランス50R

## 【特別勘定が利用するファンド名：外国債券】

CA外国債券ファンドVAT(適格機関投資家限定)

- ・とどくんです(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ 組入れ投資信託名: CA外国債券ファンドVAT(適格機関投資家限定)

■ 投資信託委託会社: アムンディ・ジャパン株式会社

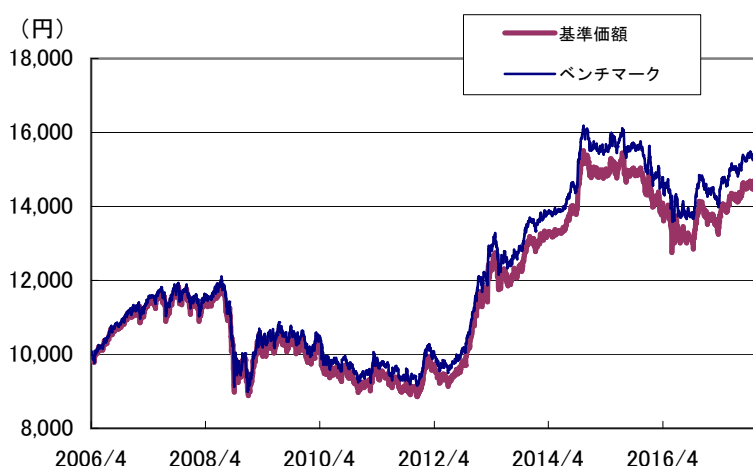
- 組入投資信託の運用方針:
- ① CA外国債券マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます)を主要投資対象とし、ベンチマークに連動する投資成果を目指して運用を行います。
  - ② CA外国債券マザーファンドは、日本を除く世界の主要国の公社債(国債等)を主要投資対象とします。
  - ③ CA外国債券マザーファンドの組入比率は、原則として高位を維持します。
  - ④ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、エクスポージャーの調整等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。

■ ベンチマーク: シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

## ■ 基準価額、純資産総額

## ■ 基準価額の推移グラフ(税引前分配金込み)

基準価額(円)	14,347
純資産総額(百万円)	2,935



## ■ 資産構成

実質債券組入比率	98.78%
内現物等組入比率	98.78%
内先物等組入比率	0.00%
現金等比率	1.22%

## ■ 騰落率(税引前分配金込み)

	直近1ヵ月	直近6ヵ月	1年
当ファンド	-2.51%	1.19%	4.52%
ベンチマーク	-2.33%	0.82%	4.90%
超過収益	-0.19%	0.37%	-0.39%

※ベンチマークのシティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は設定日を10,000として指数化しております(設定日:2006年4月28日)。※シティ世界国債インデックスはCitigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスです。※上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。※基準価額は1万口当たりで、信託報酬控除後のものです。

## ■ 組入上位10銘柄等 ※

## 組入上位10銘柄

No	銘柄	利率	償還日	通貨	比率
1	米国国債	3.125%	2021/5/15	米ドル	7.08%
2	米国国債	6.250%	2023/8/15	米ドル	2.93%
3	米国国債	1.000%	2019/9/30	米ドル	1.94%
4	米国国債	2.750%	2042/8/15	米ドル	1.83%
5	米国国債	1.250%	2018/12/31	米ドル	1.67%
6	フランス国債	4.250%	2023/10/25	ユーロ	1.66%
7	米国国債	3.375%	2044/5/15	米ドル	1.50%
8	イタリア国債	6.000%	2031/5/1	ユーロ	1.34%
9	フランス国債	4.750%	2035/4/25	ユーロ	1.25%
10	米国国債	1.625%	2026/2/15	米ドル	1.24%
組入全銘柄数: 396銘柄				上位10銘柄合計	22.44%

## 通貨別比率(組入上位5通貨)

No	通貨	比率
1	ユーロ	41.62%
2	米ドル	41.42%
3	英ポンド	7.13%
4	豪ドル	2.17%
5	カナダドル	2.15%

## ポートフォリオの状況

平均複利回り(%)	1.69
平均クーポン(%)	2.80
平均残存期間(年)	8.53
修正デュレーション(年)	7.03

※組入上位10銘柄・通貨別比率・ポートフォリオの状況はマザーファンドベースです。※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

## ご注意いただきたい事項

### ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計となります（ただし、目標値の変更により積立金の移転が1保険年度12回を超えた場合には、別途「積立金移転費用」がかかりますのでご注意ください）。

	項目	内容	費用	備考(適用時期等)
ご契約時	契約初期費用	当保険の新契約成立等のために必要な費用	一時払保険料の <b>4%</b>	特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。
運用期間中	保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して 年率 <b>2.55%</b>	特別勘定の純資産総額に対して 年率2.55%/365日を乗じた額を毎日控除します。
	資産運用関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用に係る費用	特別勘定の投資対象となる 投資信託の純資産総額に対して 年率 <b>0.324%</b> 程度 (税抜0.3%程度)	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産 総額に対して年率0.324%程度/365日を乗じ た額を毎日控除します。
	積立金移転費用	1保険年度に12回を超える 積立金の移転の際	1保険年度13回以上の移転の際 :一回につき <b>1,000円</b>	移転時に積立金から控除します。
年金支払 期間中	保険関係費用 (年金管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	年金額に対して <b>1.0%</b> 以内	年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に 責任準備金から控除します。

\* 資産運用関係費用は、主な投資対象とする投資信託の信託報酬率を基本配分比率で加重平均した概算値です。主な投資対象とする投資信託の信託報酬率はそれぞれ異なりますので、各投資信託の価額の変動等に伴う実際の配分比率の変動により、資産運用関係費用も若干変動します。

その他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

### 投資リスクについて

この商品をご契約者から払い込まれた一時払保険料を積立金として特別勘定で運用します。この商品の特別勘定は国内外の株式および債券等の各資産を主要投資対象とする投資信託等に投資することにより運用を行います。この商品では、特別勘定の運用実績が将来お受け取りになる年金額・解約払戻金額・死亡保険金額等の変動(増減)につながるため、高い収益性が期待できる反面、投資の対象となる株価や債券価格等が下落した場合には積立金額も下落します。

また、外国株式や外国債券を投資対象としている場合は為替相場の影響を受けますので、為替相場の変動により積立金額が下落する場合があります。その結果、解約払戻金額・年金原資等が払込保険料総額を下回り、ご契約者が損失を被ることがあります。これらのリスクはご契約者に帰属することになりますので十分ご注意ください。また、目標値の変更により積立金の移転が生じた際には、特別勘定の種類によっては投資リスクが異なることとなりますのでご注意ください。

### ご注意いただきたい事項

- 「とどくんです(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- 「とどくんです(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも年金受取総額で基本保険金額の100%を最低保証します。ただし、年金の受取方法は確定年金(年金支払期間15年)のみとなり、一括受取を希望される場合は基本保険金額の90%を最低保証します。


商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

#### 【募集代理店】

#### 【引受保険会社】

東京海上日動あんしん生命保険株式会社  
ホームページ <http://www.tmn-anshin.co.jp>

ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ

 **0120-155-730**

受付時間 月～金/9:00～17:00  
(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)